

## 第41回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨

- 1 日 時 平成25年9月19日（木）14:00～16:28
- 2 場 所 国立大学法人筑波技術大学管理棟大会議室
- 3 出席者 石原保志、石野富志三郎、稲田利光、大越教夫、川村恒明、隈 正雄、  
宍戸和成、須藤正彦、竹下義樹、谷川彰英、内藤一郎、廣瀬 寛、村上芳則、  
和田佳彦  
（五十音順、職名省略）  
オブザーバー 小林武弘、西山良昭（監事）

### 4 配布資料

- (1) 第40回国立大学法人筑波技術大学経営協議会議事要旨（案）
- (2) 国立大学法人筑波技術大学運営費交付金等の会計処理取扱細則の一部改正（案）の概要
- (3) 本学の保有資産の処分について
- (4) 基本計画書
- (5) ミッション再定義（特定分野）説明資料
- (6)-1 平成26年度概算要求の概要について
- (6)-2 平成26年度国立大学運営費交付金概算要求の概要
- (6)-3 平成26年度文部科学関係概算要求のポイント
- (6)-4 高等教育局主要事項－平成26年度概算要求－
- (7) 平成24年度活動報告 筑波技術大学基金
- (8) 監査報告書
- (9) 第9期事業年度監事監査計画書の提出について
- (10) 平成26年度大学院入試実施状況
- (11) 平成25年度経営協議会学外委員からの意見についての対応状況

机上配布 質問書

机上配布 質問書に対する回答

### 5 議 事

- (1) 前回議事要旨の確認について  
議長から、資料1に基づき説明があり、原案どおり確認された。
- (2) 審議事項
  - ①国立大学法人筑波技術大学運営費交付金等の会計処理取扱細則の一部改正について  
財務課長から、資料2に基づき、運営費交付金債務の収益化について、文部科学省から収益化基準が示されたことにより、会計処理取扱細則の改定する旨の説明があり、

審議の結果、原案どおり承認された。

②本学の保有資産の処分による売却額の使途について

財務課長から、資料3に基づき、職員宿舍の売却額の使途について説明があり、審議の結果、一事業1億2千万円以内で実施することとし、残額については別の事業に充てることで原案どおり承認された。なお、対象事業の詳細な内容等について、今後、報告することとなった。

(3) 報告事項

①筑波技術大学大学院技術科学研究科情報アクセシビリティ専攻設置計画に係る補正計画書について

総務課長から、資料4に基づき、平成25年5月30日付けで文部科学省に提出した設置計画書について、大学設置・学校法人審議会より改善意見及び要望意見があったため、設置計画に係る一部を補正し、平成25年8月30日付けで文部科学省に提出した旨の報告があった。

②国立大学のミッション再定義について

総務課長から、資料5に基づき、各学部、技術科学研究科及び支援センター毎にミッション再定義を作成し、文部科学省に提出した旨の報告があった。

③平成26年度概算要求について

財務課長から、資料6-1から資料6-4に基づき、本学から文部科学省へ要求したもののうち財務省に提出された内容について、並びに国立大学法人運営費交付金概算要求の概要などについて報告があった。

④筑波技術大学基金活動報告等について

総務課長から、資料7に基づき、筑波技術大学基金の平成24年度活動状況について報告があった。

⑤監事監査の結果報告について

財務課長から、資料8に基づき、平成25年6月6日に行われた監事監査の結果について報告があった。

⑥第9期事業年度監事監査計画書について

財務課長から、資料9に基づき、第9期事業年度監事監査の計画について報告があった。

⑦平成26年度入試の出願状況について

聴覚障害系支援課長及び視覚障害系支援課長から、資料10に基づき、平成26年度大学院修士課程技術科学研究科の出願状況について報告があった。

⑧平成25年度経営協議会学外委員からの意見についての対応状況について

議長から、資料11に基づき、前回の経営協議会において、学外委員から出された意見の対応状況について報告があった。

⑨その他

・議長及び限委員から、机上配布資料に基づき、前回の経営協議会における竹下委員からの質問書に対する回答の説明があった。

以上